

社長の経営哲学の構築にお役立ちする

税理士法人優和

ハートフル・ワード (心からの言葉)

TEL 03-3455-6666
FAX 03-3455-7777

経営者への活きた言葉

原理原則で組織が結びついている ポール・ブルケ (ネスレCEO最高経営責任者)

1. ネスレは現在、140 カ国以上で事業を展開し、工場も 80 カ国以上にあります。2009 年の売上高は約 9 兆 800 億円、27 万 8000 人も社員が働いています。スイスの会社ではあるものの、13 人の経営陣は 9 カ国からです。ちなみに私はベルギー人です。1866 年の創業と歴史は古く、ネスレが日本で事業を始めてから 100 年近くになります。
2. 今年、4 月 1 日の日本法人の入社式で、「あなたの個人的な原則が、この会社の原則とぴったり合っていることを期待します」と述べました。それこそ、社員が幸福でいられる唯一の方法です。会社の理念と個人の理念が合っていれば、社員の自然な行動がそのまま会社への貢献につながります。
3. 経営理念の具体化、可視化は重要です。28 万人もの世界中の社員が、同じ野心と情熱と戦略の方向性を共有するためには何事も分かりやすく形式化し、理解しやすい言葉に落とし込みことが大切なのです。
4. 経営理念を全社員に徹底するため、世界中どこかの拠点に行っても明確に共有すべき原則も設けています。その内容は、「マネジメント及びリーダーシップの基本原則」「経営に関する諸原則」「考働規範」と題する 3 つの小冊子にまとめられており、社員に渡しています。ネスレは規則にしばられているのではなく、原理原則で組織が結びついている企業です。実際世界のどこにいても、「同じ 1 つのネスレ」を感じることができます。

(参考:「日経ビジネス」2010 年 4 月 19 日号)

人事・労務について

定年まで勤めたい人が 50.0%に

1. 日本型雇用が見直されているのだろうか。日本能率協会が今春の新入社員を対象に行った「会社に社会に対する意識調査」では、日本型雇用の特質である終身雇用や年功序列型賃金を望む人の割合が増えていることがわかった。転職・独立志向がありますかとの問いに対して、転職志向は大きく減少。代わって定年まで勤めたい人の割合は、2009 年に比べて 6.9 ポイント増の 50.0%に達した。
2. 処遇や人事制度に対する質問でも、実力のある個人が評価され、早い昇進や高い給与が実現できる実力・成果主義の会社を望む割合は 49.1%と、2009 年から 7.5 ポイントも低下。競争よりも、ある年代までは平等に上がっていく年功序列の会社で働きたいという人の割合が 8.6 ポイントも増加し、50.4%と多数派となった。

(参考:「週刊東洋経済」2010 年 5 月 15 日号)

新規成長分野

好調な「ちょっとだけ贅沢」な気分の商品群

1. ワーク・ライフ・バランスに配慮した労働時間の短縮、不景気による残業の減少、内食化の傾向、これらを背景に活況を呈しつつある平日消費。中でも注目されるのが、「平日のちょっと贅沢な消費行動」、名づけて「ディリープレミアム消費」だ。「ちょっと贅沢」をウリにした森永乳業のアイスクリームバー「PARM (パルム)」の売れ行きが伸びている。2009 年 9 月にリニューアルを実施しコンセプトを明確にしたところ、売り上げ実績は 2008 年度と比較して約 50%伸びた。
2. 平日に「ちょっと贅沢」がウケる。週末に思い切り楽しむ代わりに、平日の仕事後にちょっと贅沢を求める。そんな消費行動をすくい上げ、商品開発や販促につなげる工夫が企業にもとめられている。

(参考:「日経ビジネス」2010 年 5 月 10 日号)

古典に学ぶ

「修身教授録」・語録 50 選 (その 7)

1. 自分の後半生を何に向かって捧ぐべきかを、改めて考え直さねばならぬ。
2. 自分を養うものは結局自分であり、自分を築くものもまた自己である。
3. 古来人生の惨苦をへずして偉人になった人間はいまだかつてない。
4. 下坐行とは、自分を人よりも一段と低い価値に身を置くことです。
5. 神とは、この大宇宙を統べる根本的統一力であり、と同時に大宇宙に内在する根本的な生命力である。

(参考: 森 信三「修身教授録抄」: 致知出版社)